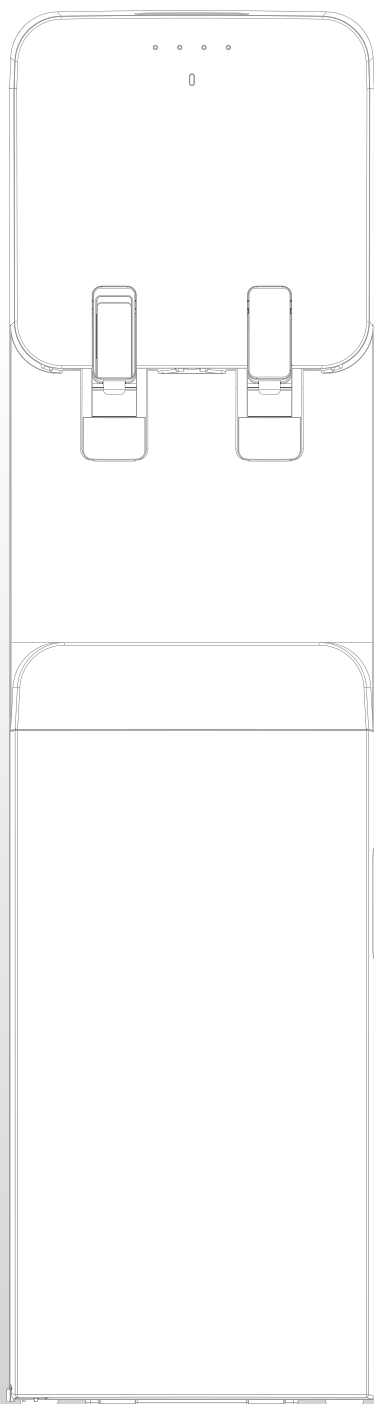


# ウォーターサーバー 取扱説明書



型番 HC22D1L-PW-WB

## もくじ

	ページ
●安全上の注意	1~2
●各部の名称	3~4
●製品仕様	5
●初回設置の手順	6~7
●使用方法	8~9
●定期的な清掃のお願い	9
●その他の注意点	10
●故障かな!?と思ったら	10
●Q&A	11

この「取扱説明書」は  
設置前(電源を入れる前)に  
必ずお読みください。

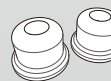
## 付属品確認のお願い

取扱説明書:1部(本書)

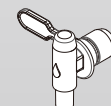
レバーロック:2個



クリーンキャップ:2個



非常用コック:1個




上記付属品をご確認の上、欠品・破損品等ございましたら、販売店または取扱店までご連絡ください。

## この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。






## 安全上の注意(必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みの上、正しくお使いください。







表示の説明		図記号の説明	
 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。	 禁止	「してはいけない(禁止)」を示します。
 注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財等の損害が発生する可能性がある内容」を示します。	 指示	「しなければならない(指示)」を示します。

本製品は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

### ■設置するときは

⚠ 警告(漏電・火災・怪我等の原因となります。)	
	●ウォーターサーバーは室内の直射日光が当たらない場所に設置する 機能の低下・漏電の原因になります。
	●床が丈夫で水平なところへ設置する 不安定な場所はウォーターサーバーが倒れる原因になります。
	●一度セットしたボトルを再度セットしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。
	●湿気が多い場所・水気のある場所で使うときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける お近くの電気工事店へご相談ください。
⚠ 注意	
	●ウォーターサーバーを設置・移動する際は、製品の角等でけがをしないように注意する 手袋の着用をおすすめします。

### ■電源のプラグやコードは

⚠ 警告(感電・火災・火傷等の原因となります。)	
	●傷つけない・束ねない
	●定格 15A、交流 100V のコンセントを単独で使う
	●たこ足配線はしない
	●定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布でふき取る
	●ぬれた手で電源プラグを抜き差しはしない
	●電源コードが傷んでいた場合は使用しない

# 安全上の注意(必ずお守りください)

## ■お使いのときは

⚠ 警告(感電・火災・火傷等の原因となります。)	
!	●温水の使用時は火傷に注意する お子様が温水コック・レバーに触れないように注意してください。
⊘	●排水口は通常使用しない 誤って使用すると水漏れや火傷の原因になります。
⊘	●コックのレバーを手前に引いたり持ち上げない・手順以外の使用はしない
⊘	●ガラスのコップに温水を注がない
!	●ガラスのコップで出水する際は、コップの破損に注意する コップをコックのレバーに強く押し付けたり、落としたりすることで、ガラスが割れないようご注意ください。
⊘	●ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない 高温により火傷の恐れがあります。
⊘	●分解・改造・修理をしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。

## ■その他

⚠ 注意	
!	●ウォーターサーバー設置・移動後は1時間以上置いてから電源を入れる 冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。
!	●ウォーターサーバーの背面・左右側面と壁の間は15 cm以上離して設置する 熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。
⊘	●冷水・温水コックのレバー部分を持って移動させない 破損したり、けがの恐れがあります。
⊘	●ストーブなどの熱源の近くに設置しない 機器の変形・機能低下の原因になります。
!	●初回はボトルをセット後、電源プラグをコンセントに差す
!	●当社より配送されるボトルを使用する 他社ボトルを使用の場合、故障の原因になります。
⊘	●ウォーターサーバーの上に物を乗せない
⊘	●ウォーターサーバーのまわりに水に弱いものを置かない(電子機器・時計・革製品・書籍等) まわりに置いた物が故障・破損する恐れがあります。
!	●ホットスイッチは必ずONにした状態で使用する ホットスイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。
!	●定期的に水受け皿の水を捨て洗浄する 衛生的に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの水漏れの原因になります。
!	●定期的に放熱板の清掃をする 冷却効果が下がる恐れがあります。※火傷防止のため電源プラグをコンセントから抜き、熱を冷ましてから清掃をおこなってください。
!	●冷水も温水も定期的に使用する 冷水・温水コックから定期的に出水することにより、各タンクの水が循環します。タンク内の水の滞留は避けてください。
⊘	●扉開閉時、扉の上部に手をかけない、ものを置かない、扉を強く開け閉めしない 本体の転倒および、扉が破損する恐れがあります。
!	●扉開閉時やボトル交換の際にはけがに注意する。

# 各部の名称

## 本体

### ■前面と扉内部

ホットスイッチ

エコスイッチ

・ランプ  
・センサー P.4下の説明を  
ご覧ください。

温水レバー

冷水レバー

水受け皿

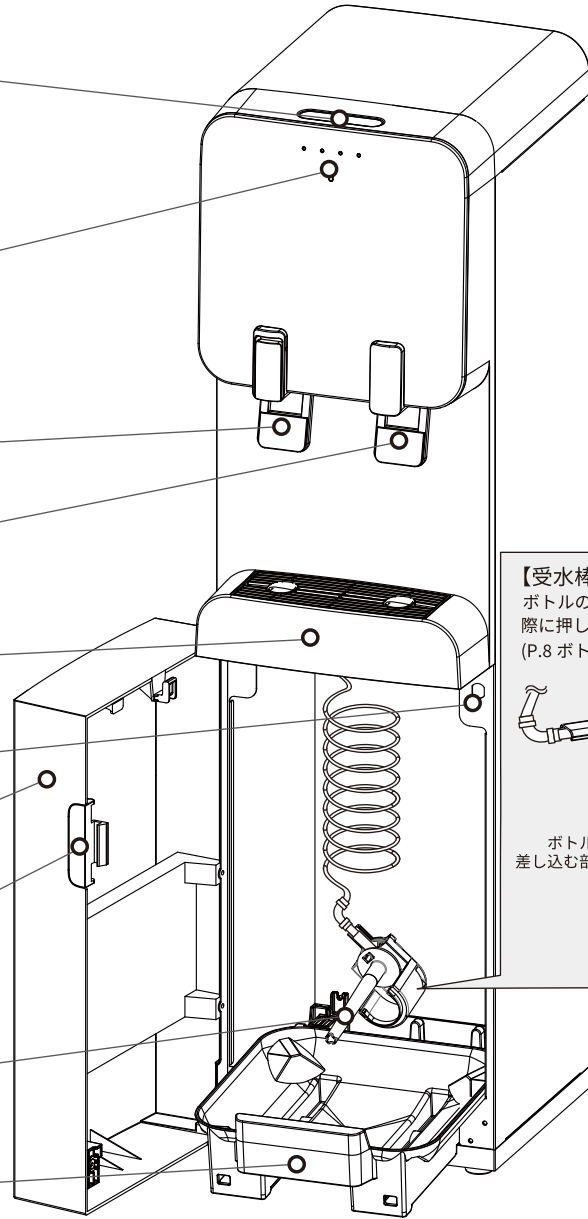
開閉スイッチ

扉

扉ロック

受水棒

ボトルベース



**【受水棒のつまみ】**  
 ボトルのロックを解除する  
 際に押し上げる部分です。  
 (P.8 ボトルの交換方法参照)

ボトルに  
差し込む部分

ボトルセット時  
に矢印の方向で  
スライドします。

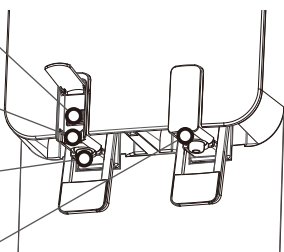
※ 製造時期により、受水棒についている  
 チューブがストレート状の製品がござ  
 います。あらかじめご了承ください。

チャイルドロックボタン

温水コック

クリーンキャップ

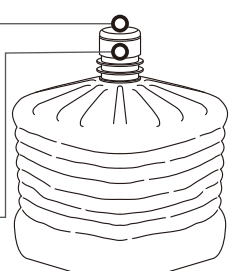
冷水コック



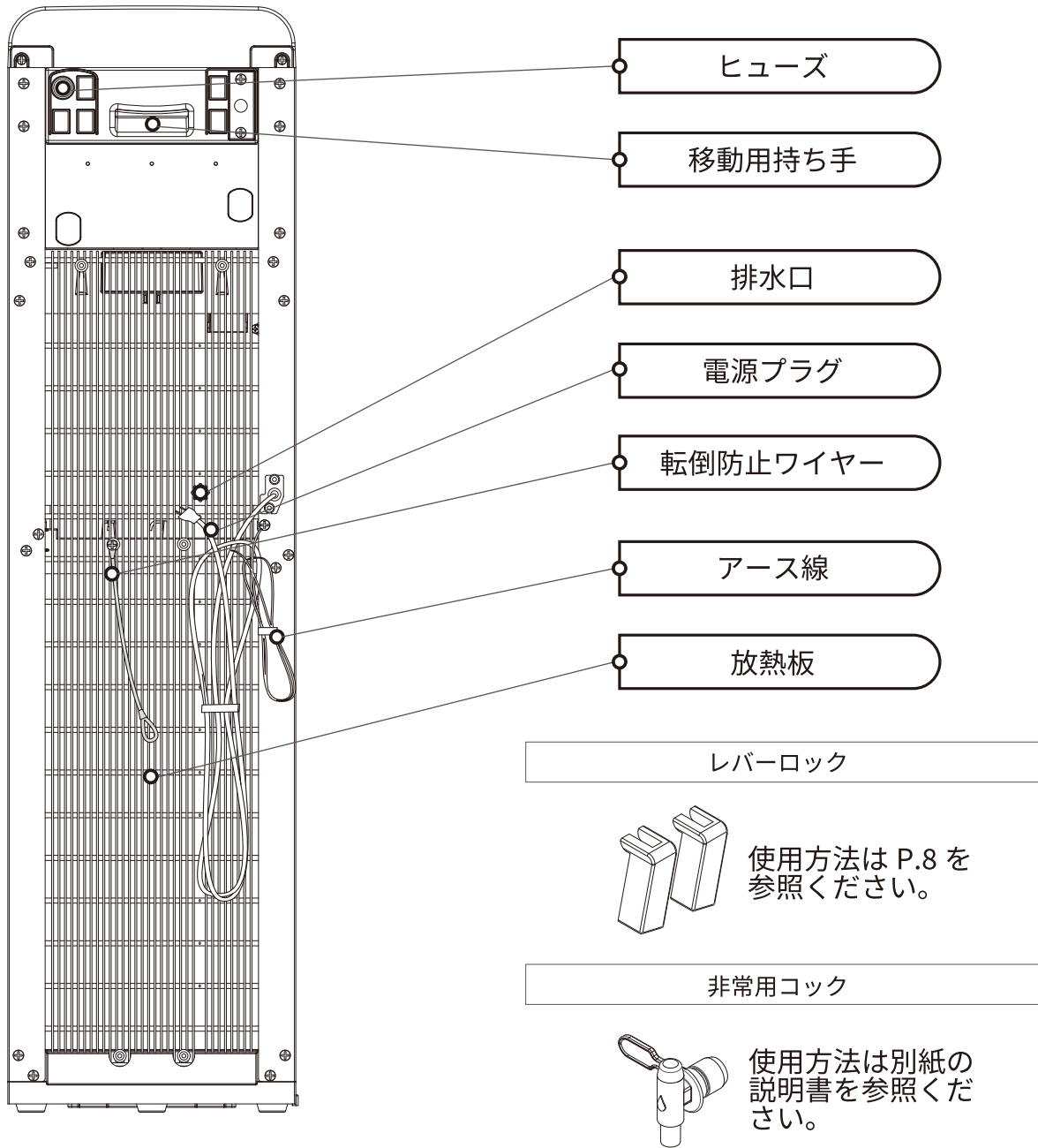
## ボトル

**ボトルキャップシール**  
 ボトルのセット時にはがします。

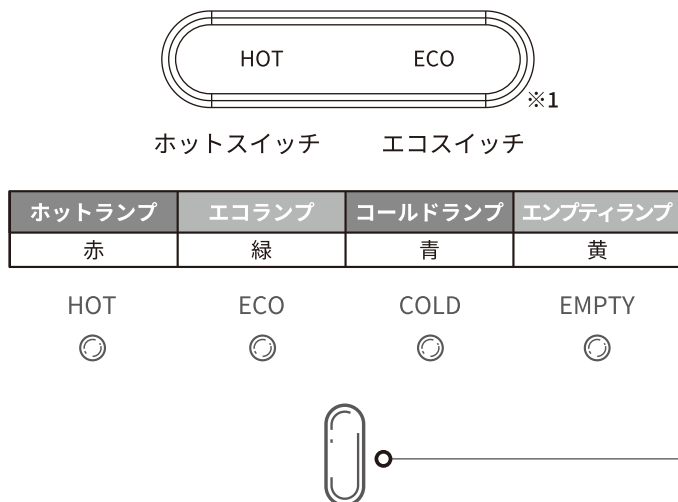
**ボトルキャップ**  
 受水棒を取り付ける部分です。



■背面



■天面スイッチと前面ランプ・エコセンサー



エコセンサー ※光りません。

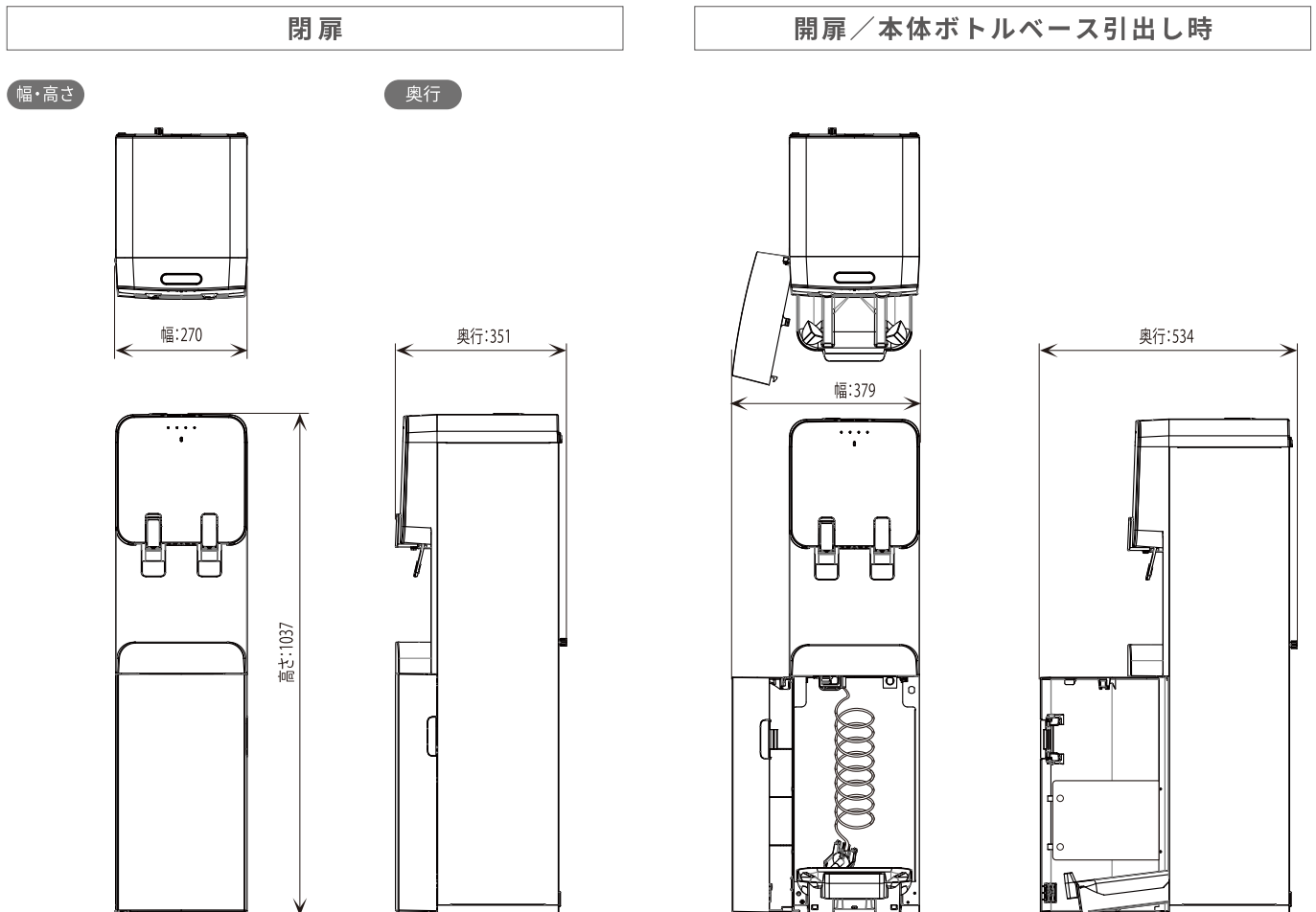
- ・エコスイッチ (※1) を長押しすると、エコランプ (緑) が点灯し、エコモードが作動します。
- ・エコモードが作動すると、エコセンサーが光を感知し、暗闇になると温水タンクの電源をオフにし、消費電力を抑えます。

# 製品仕様

## 製品仕様一覧表

製品名	famfit(ファムフィット)	
型番	HC22D1L-PW-WB	
本体寸法	高さ	1037 mm
	幅	270 mm
	奥行	351 mm
本体重量	20 kg	
定格電圧	AC100V / 50 ~ 60 Hz	
電源コード	1700 mm	
定格消費電力	冷却	80W
	加熱	350W
材質	冷水タンク	ステンレス
	温水タンク	ステンレス
	本体パネル	前面：ABS / 側面：冷延鋼板
	コック	PP、シリコン
給水方式	ボトル(キャップ上向き)下置き ポンプくみ上げ式	
冷水機能	タンク容量	2.5L
	出水温度	約 6°C
	方式	強制冷却式
温水機能	タンク容量	1.35L
	出水温度	約 85°C
	方式	シーズヒーター
冷媒	R-134a	
温度過昇保護装置(安全装置)	バイメタル	

## 製品寸法図



※ 製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

[ 単位 :mm ]

# 初回設置の手順

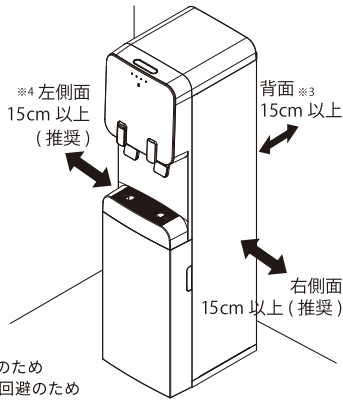
## 1 設置場所の確認

設置場所をご確認ください。

### ●設置に必要なスペース

正面	開放
背面※3	15 cm以上
左側※4	15 cm以上
右側	15 cm以上

- ※3 冷却性能の保持、電気焼け(壁变色)回避のため
- ※4 ボトルセット作業性の確保、反響・共振音回避のため
- ※ 設置状況により若干異なることがありますので  
余裕をとってください。



### ○ 設置できる場所

- ・床が丈夫で水平なところ

### ✕ 設置できない場所

- ・傾斜がある場所
- ・床の強度が弱い場所(畳、クッションフロア、絨毯など)
- ・通路や防災機器(消火器)の使用を妨げる場所
- ・直射日光が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・水のかかる場所
- ・屋外

### ⚠ 注意

冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。また移動したときも同様です。

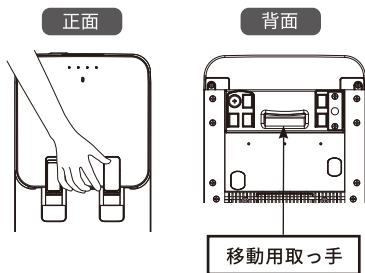
### ⚠ 設置環境の注意

においの強いものの近くに設置すると、水においが移る可能性があります。

- 芳香剤   洗剤   タバコ   線香   等

### ⚠ 移動時の注意

ウォーターサーバー移動時は、正面のコックの間付近と背面の移動用取っ手をしっかり持ちおこなってください。  
傷つきやすい床の上では、ウォーターサーバーを滑らせたり、引きずって移動させないでください。

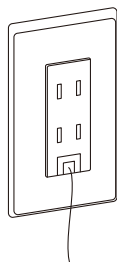


## 2 アース線の取付方法

感電事故防止のために、アース線の取付けをおすすめします。

### ■電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアース端子に取付けてください。現在ご使用中の電化製品(エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機等)と一緒に、アース端子を共用接続していただくこともできます。



### □電源コンセントにアース端子がない場合

お近くの電気工事店へご相談ください。

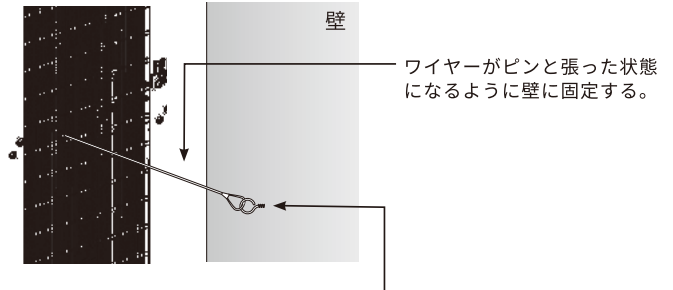
### ⚠ 取付時の注意

ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

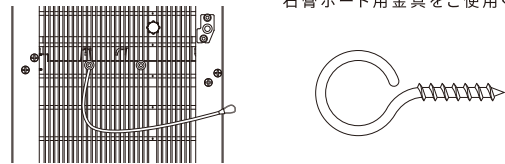
## 3 転倒防止ワイヤーの取り付け方法

地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いている転倒防止ワイヤーを壁に取付けてご使用ください。  
※すべての地震に対しての効果を保証するものではありません。

### 取付例



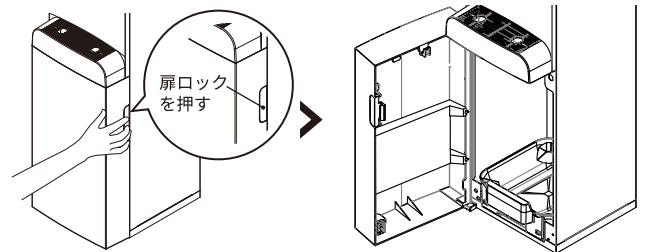
※固定金具は別途ご準備ください。  
石膏ボードに取付ける場合は、石膏ボード用金具をご使用ください。



## 4 ボトルのセット

### ①扉を開けます。

扉ロックを押し、手前に引くと開きます。  
※扉開閉時には指を挟まないようにご注意ください。

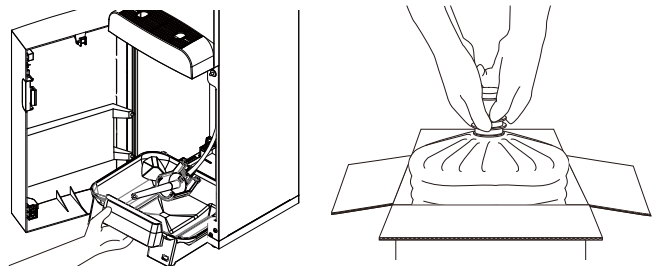


### ②ボトルベースを引き出します。

※強く引き出さずに、下のキャスターが止まるまで出してください。

### ③箱からボトルを取り出します。

※持ち上げる際はけがをしないようご注意ください。



### ④ボトルキャップシールをはがします。

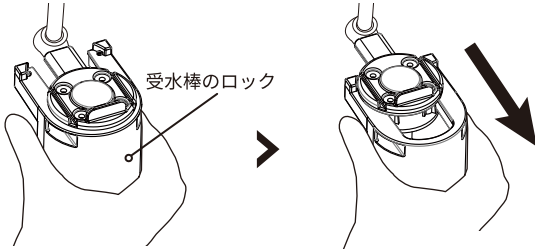


P.7のつづきに進んでください。➡

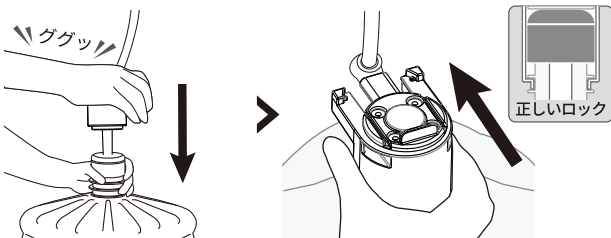
# 初回設置の手順(つづき)

## 4 ボトルのセット

⑤ 受水棒のロックを矢印の方向にスライドさせて解除します。



⑥ ボトルキャップに、ロックを解除した受水棒をググッと力を入れながら押し込みます。受水棒が根元まで差し込まれたのを確認し、スライドを戻してロックします。

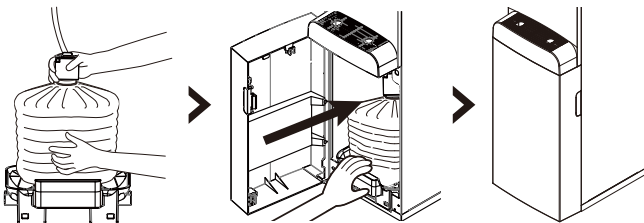


※差し込みが不十分ですと、部品の破損や受水棒が外れる恐れがあります。

⑦ ⑥をボトルベースに乗せて奥へ押し込み、扉を閉めます。

### △ 注意事項

- ・扉が開いた状態では給水しません。
- ・扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
- ・受水棒のチューブを扉に挟まないようご注意ください。
- ・扉が閉まらないときは、ボトル・ボトルベースが正しい位置にセットされているか確認してください。
- ・給水ホースがサーバーに接触すると振動で騒音が出ることがあります。



## 5 出水の確認

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

※冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。

※電源が入ったらピーという音と同時に、1 正面ランプが全て点灯し、消灯します。2 ホットランプ(赤)が「点滅」し、コールドランプ(青)が「点灯」になります。(他のランプは消えます)

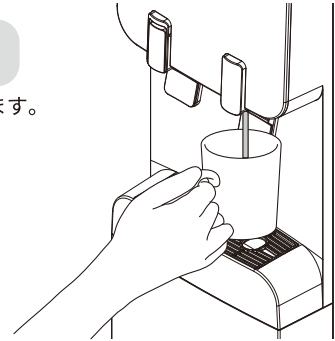


② 約5分後に給水が終わり、温水タンクが満水になるとホットランプ(赤)が「点滅」から「点灯」に切り替わります。

※この時点では温水タンク内はまだ適温ではありません。  
※衛生的にご利用いただくために、初めはコップ2杯程度を捨て水としてください。

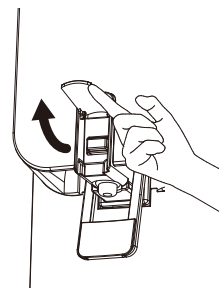
### 冷水の出し方

レバーを押すと出水します。

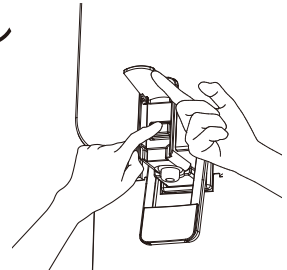


### 温水の出し方

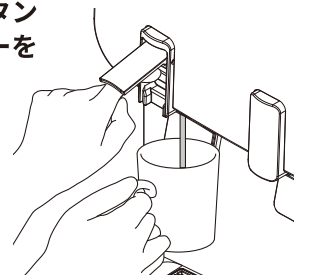
③ チャイルドロックカバーを開けます。



④ チャイルドロックボタンを奥まで押します。

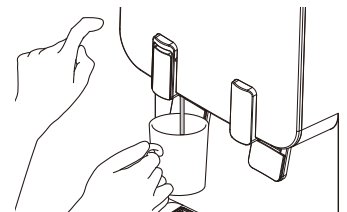


⑤ チャイルドロックボタンを押した状態でレバーを押します。



⑥ チャイルドロックボタンを押していた指を離しても出水していることを確認します。

※衛生的にご利用いただくために、コップ2杯程度を捨て水としてください。



⑦ 出水確認後、レバーを戻すと出水が停止し、ロックされます。

⑧ 約40分後に冷水・温水ともに適温になります。



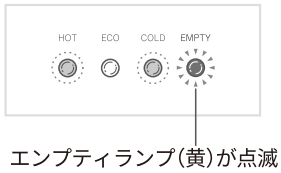
# 使用方法

## ボトルの交換方法

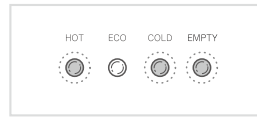
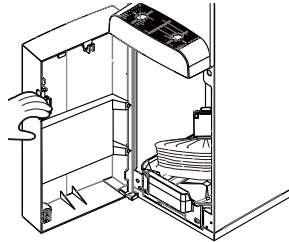
ボトルの水が無くなると「エンプティ (黄)」ランプが点滅します。

※ボトルが潰れる際に音ができることがあります。異常ではありません。

①点滅を確認します。

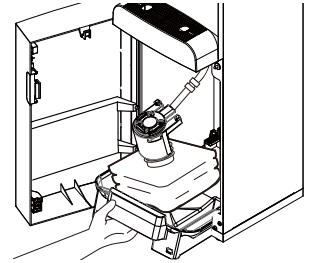


②扉を開けると『ピッ』と1度音が鳴ります。

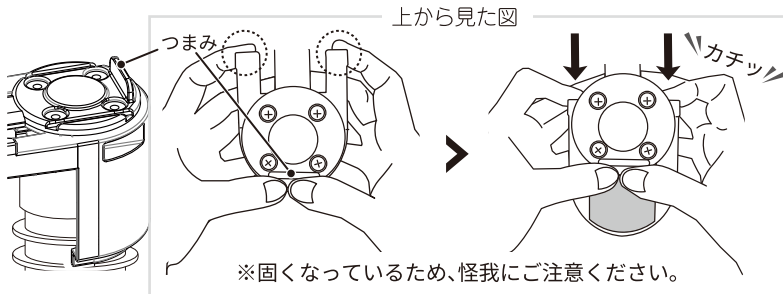


1分以上扉を開けた状態にしておくと再度『ピッ、ピッ...』と音が鳴り扉を閉めるまで鳴り続けます。  
※製造時期により扉を開けると音が鳴り続ける製品がございます。

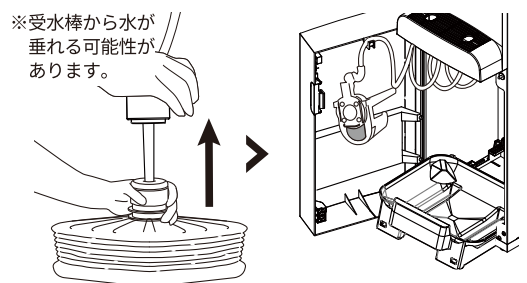
③ボトルベースを引き出します。



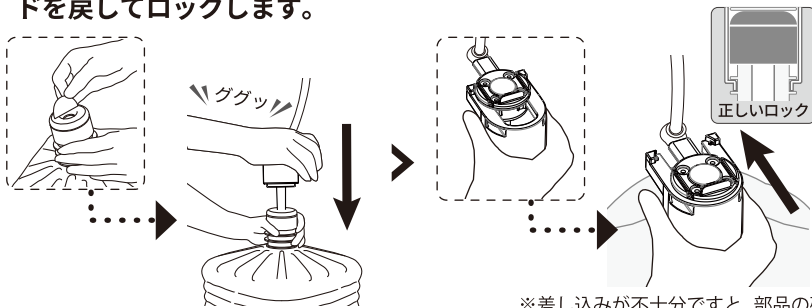
④受水棒のつまみを親指で支えながら、  
○部をスライドさせてロックを解除します。



⑤受水棒を引き抜き、扉内上部のフックに  
受水棒をかけておきます。

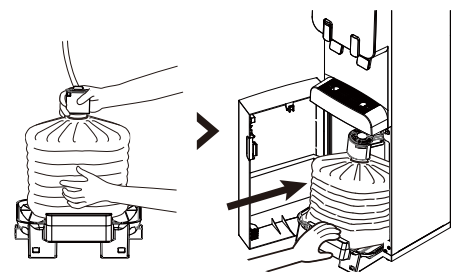


⑥ボトルキャップシールをはがし、受水棒をググッと力を入れながら  
押し込みます。受水棒が根元まで差し込まれたのを確認し、スライド  
に戻してロックします。

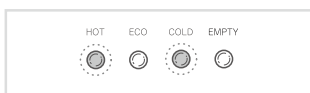


※差し込みが不十分ですと、部品の破損  
や受水棒が外れる恐れがあります。

⑦受水棒を差し込んだボトルをボトル  
ベースに乗せて奥まで押し込みます。



⑧扉を閉めた後、ホットランプとコールドランプが点灯していることを確認してください。



※エコモード ON の場合は、  
エコランプ(緑)も点灯します。

### 注意事項

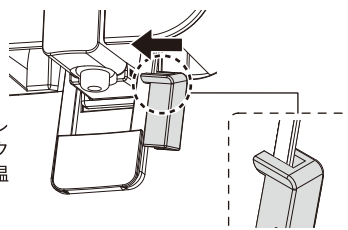
- ・扉が開いた状態では給水しません。
- ・扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
- ・受水棒のチューブを扉に挟まないようご注意ください。
- ・扉が閉まらないときは、ボトル・ボトルベースが正しい位置にセットされているか確認してください。

## レバーロックについて

小さいお子様用の安全対策ロックです。 温水コック、冷水コックに取り付けてレバーが動かないように固定します。

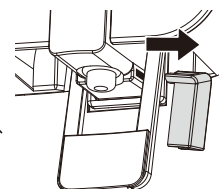
### 取付方法

冷水または温水コックの右側から、レバーを挟むようにしてレバーロックの爪を穴に差し込むと、冷水または温水レバーを固定します。



### 取外方法

ウォーターサーバーを使用する際は、レバーロックを外してください。



※外したレバーロックは、製品側面の金属部分に磁石でくっつきます。

# 使用方法

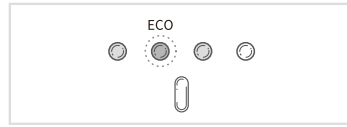
## エコモードについて

夜間等ウォーターサーバーを一時使用しない場合は、温水タンクの電力を抑えるエコモードをご利用いただけます。

①天面右側のエコスイッチを5秒長押しします。

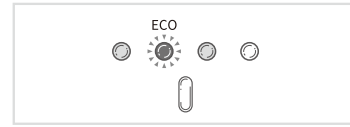


②エコランプが点灯します。

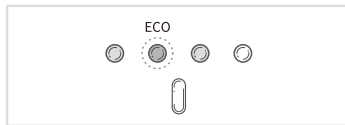


③お部屋が暗くなると、エコランプが点滅しエコモードになります。

※エコモードが作動している間は点滅状態です。



④お部屋が明るくなるとエコランプは点灯に切り替わり、温水タンクの電力が通常に戻ります。



※エコモードを解除する際は、再度エコスイッチを長押ししてください。

### ⚠ 注意

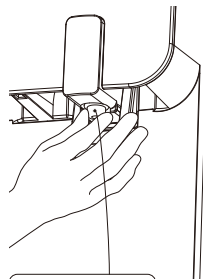
- ・お部屋が明るくなった直後は、温水がぬるい場合がございます。
- ・常時暗いお部屋ではエコモードのご使用をお控えください。

## 定期的な清掃のお願い

### 冷水・温水コック出水口とその周辺

1週間毎の清掃

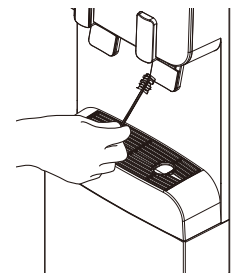
出水口は常に湿っており、空気中のちりやほこりが付着しやすくなっています。長い間放置しておくと、異物となってコップに落ちることがあります。汚れが気になりましたら、クリーンキャップを回すと取り外せますので、きれいに洗い流して拭き取ってください。



※温水コックをお手入れする際は、火傷に十分ご注意ください。



クリーンキャップを取り外した後の出水口もブラシ等で定期的に清掃してください。市販のアルコール系衛生剤をご使用いただくと効果的です。



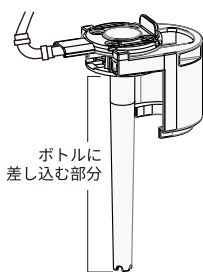
冷水・温水コック周辺は、清潔なふきんや、キッチンペーパー等を湿らせて拭き取ってください。

※温水コックをお手入れする際は、火傷に十分ご注意ください。

### 受水棒(ボトルに差し込む部分)

ボトル交換毎の清掃

ボトル交換時に水滴や汚れが付着している場合は、アルコール系衛生剤で湿らせた清潔なふきんや、キッチンペーパーで必ず拭き取ってください。水や汚れが付着したままですと、そこから雑菌が繁殖し不衛生となります。

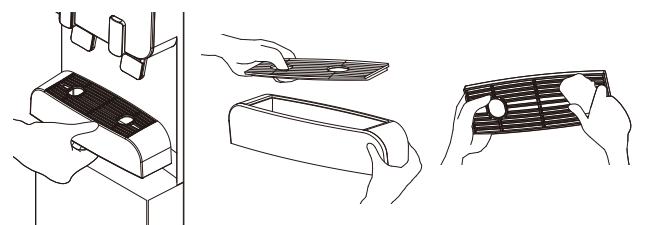


内部の汚れが気になりましたら、細かいブラシ等で清掃してください。

### 水受け皿

1週間毎の清掃

水受け皿本体は、手前に引き出すと簡単に外れます。中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。水受け皿の蓋は取り外しできます。

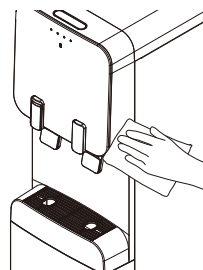


### 本体

1か月毎の清掃

乾いた清潔な布等で拭き取るか、もしくは水を含ませ、よく絞った布等で本体を拭いてください。

(汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄したのち、水を含ませ、よく絞った布で拭きあげてください。)

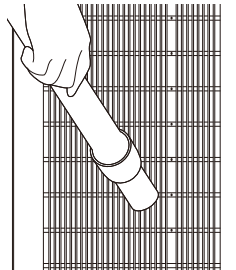


### 背面部分

1か月毎の清掃

付着した綿ほこり等を掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布等をよく絞り、拭いてください。

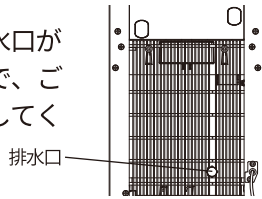
※高温による火傷防止のため、電源プラグを抜いて、しばらくたってからおこなってください。



## その他の注意点

### 温水タンク排水口の注意点

ウォーターサーバーの背面に排水口があります。熱い温水が出ますので、ご利用中は絶対に触らないようにしてください。



△ 注意

排水キャップ部分に触れることで、水漏れや火傷の危険性が高まります。

### 引っ越し時の水漏れを避けるための水抜き方法

タンク内の水を完全に抜く作業になります。あらかじめ準備が必要になりますので、以下の手順でおこなってください。

①電源プラグを抜きます。熱い温水を冷ますため6時間以上経過してから、②以降の作業をお願いします。

②ボトルをウォーターサーバーから取り出し受水棒を抜きます。

※残ったボトルの水は、冷蔵庫に保管する等してお早めにご利用ください。

③受水棒は、清潔なポリ袋またはラップに包み、ボトルベースの上に乗せ、扉を閉めます。

※異物混入を防ぐために扉は開かないようテープを貼るなどして固定してください。

④冷水レバーを押し、タンク内の水をすべて排水してください。

⑤ウォーターサーバー背面にあるキャップ部を外して、水が出なくなるまで排水してください。勢いよく出ますので、大き目のバケツ(8L以上)などを使用してください。

※排水キャップ部は捨てたり、紛失しないようご注意ください。

※必ず温水を冷ました上でおこなってください。

⑥排水キャップ部をしっかり締めてください。

※再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。P.6～7【ボトルのセット】からの手順をおこない、温水コックからの出水を確認しましたら、排水キャップ部から水が漏れていないことを確認してください。

## 故障かな!?と思ったら

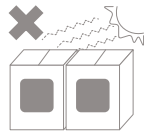
修理を依頼する前に次のことを確認してください。

症状	原因	対応
冷水・温水にならない	●電源プラグが抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●ブレーカーが落ちている	●ブレーカーを入れてください。
	●ヒューズが切れている	●ヒューズ交換については、販売店または取扱店までご連絡ください。
温水のみ熱くならない (冷水は冷たい)	●ホットランプ(赤)が点いていない	●ホットスイッチを - 長押ししランプが点くか確認してください。 ※ホットスイッチが OFF のままですと、雑菌の繁殖等により不衛生になり臭いを発することがあります。
	●ホットランプ(赤)が点いているが、温水が熱くならない	●販売店または取扱店までご連絡ください。
	●エコモードが作動中	●室内を明るくするか、エコモードを OFF にする。
エコモードにならない	●室内が明るい	●室内を暗くしてください。 (ほぼ真っ暗な状態で作動します)
	●エコボタンが OFF になっている (エコランプ(緑)が点いていない)	●エコモードを使用する際はエコモードボタンを5秒長押しで ON にしてください(P.9 参照)それでも操作音がならず、ランプが点灯しない場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。
冷水・温水コックから水が出ない (出水しない、または出水量が少ない)	●ボトル内の残水量が少ない、エンブティランプ(黄)が点滅している	●新しいボトルと交換してください。
	●受水棒とボトルキャップとの装着不備	●初回設置の手順(P.7 ④) ⑤)をご参照いただき、受水棒が差し込まれロックされているかご確認ください。
2回目以降のボトル交換後、出水しない	●受水棒とボトルキャップとの装着不備	●ボトルの交換方法(P.8 ⑤)をご参照いただき、受水棒が差し込まれロックされているかご確認ください。
水が漏れている ※水漏れが確認された場合、先ず電源プラグを抜いてください	●給水部分から水が漏れている	●新しいボトルと交換してください。
	●本体の中から水が漏れている	●ボトルを外し、冷水コックから水を全部抜き取り、販売店または取扱店までご連絡ください。
	●本体背面の排水キャップ部から水が出ている	●排水キャップ部がゆるんでいる場合は、締め直してください。
	●コックからの水漏れ	●販売店または取扱店までご連絡ください。
扉が閉じてるのにエンブティランプ(黄)が点滅	●ボトル内の残水量が少ない	●新しいボトルと交換してください。それでも点灯する場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。
前面のランプ全てが点いていない	●電源プラグが抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。それでも点かない販売店または取扱店までご連絡ください。

# Q&A

**Q1.** ボトル(未使用品)の保管場所を教えてください。

**A1.** 直射日光や暖房器具の熱風が当たらない、風通しの良い冷暗所に保管してください。

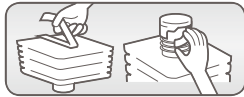


**Q2.** ウォーターサーバーの設置場所はどこがいいですか？

**A2.** 床が丈夫で水平なところかつ、電源が確保できる場所をお願いします。また、屋外や湿度が高くなる場所、不衛生な場所や熱源に近いところ、直射日光が当たる場所は避けてください。

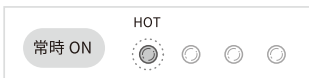
**Q3.** 使用済みのボトルはどのように処理したらいいですか？

**A3.** 空になったボトルはリサイクルできます。各自治体の処理に合わせてご対応ください。(ボトル、ボトルキャップ、テープは分別して処理をお願いします。)



**Q4.** 温水は利用しないので、温水を OFF のまま使用することは可能ですか？

**A4.** ホットスイッチを OFF のまま使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌によりにおいを発することがあります。必ずホットスイッチを ON のままにご使用ください。



**Q5.** ボトルの残水量が多いのですが？

**A5.** 構造上少量の水が残ります。残った水は冷蔵庫で冷やす等してお早めにご利用ください。



**Q6.** 冷水は出水するのに温水が出水しなくなりましたが、故障したのですか？

**A6.** エンプティランプ(黄)が点滅していたらボトルの交換です。新しいボトルをセットしてください。それでも温水が出水しない場合やエンプティランプが点いていない場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。



**Q7.** 長期不在時の対処方法を教えてください。

**A7.** 電源とホットスイッチは切らないでください。(開封したボトルの水は2週間以内にお飲みください。給水が終わった後、残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。)

再度ご使用前には、コックの入り口を掃除してください。その際に、温水コックと冷水コックからコップ2杯ほど捨ててからご利用ください。



**Q8.** 引越し時・移動時の対処方法を教えてください。

**A8.** あらかじめ準備が必要になりますので、以下の手順でおこなってください。

①電源プラグを抜きます。熱い温水を冷ますため6時間以上経過してから、②以降の作業をお願いします。

②ボトルをウォーターサーバーから取り出し、受水棒を抜きます。

③受水棒は、清潔なポリ袋またはラップに包み、ボトルベースの上に乗せ、扉を閉めます。

※異物混入を防ぐために受水棒を袋等に入れると効果的です。テープを貼るなどして固定してください。

※残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。

④冷水コックから排水してください。

⑤出水口付近が接触しないようご注意の上、ウォーターサーバーを立てた状態でご移動ください。

※更なる水漏れを避けるため、タンク内の水を完全に抜く方法は、P.10の【引越し時の水漏れを避けるための水抜き方法】の手順⑤以降の作業をおこなってください。

※再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。新しいボトルはP.6～7【4ボトルのセット】の手順に沿ってセットしてください。

故障かな!と思ったら(P.10)をよくお読みいただき、

再度ご確認の上でも不具合がある場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。